

## アットスタイル テンプレート利用規約

- テンプレートの商用利用（アフィリエイトは含まず）・販売は禁止致します。
- テンプレートの改造後の販売は禁止致します。
- テンプレートの再配布は禁止いたします。
- テンプレートの改造後の再配布は禁止いたします。
- Movable Type の著作権は Six Apart、アットスタイルのテンプレート素材の著作権はアットスタイルにあります。著作権表示およびリンクをはずすことは禁止致します。
- アットスタイルの Movable Type テンプレートを使用した際に生じた不具合に関して当サイト及び Six Apart は一切責任を負いません。＊必ず現在ご利用中のテンプレート又は Movable Type デフォルトテンプレートのバックアップを取った後ご使用ください。
- アットスタイルの Movable Type テンプレートを使用した際に生じたトラブルに関して当サイト及び Six Apart は一切責任を負いません。
- 当サイトは、事前の通知なしにこれら上記の条件を修正し、変更する権利を有します。

平成 21 年 7 月 31 日制定 平成 26 年 4 月 6 日改訂

〒864-0031 熊本県荒尾市川登 1981-22

アットスタイル

柳 泰久

# Movable Type 5 用 HTML5 テーマのインストール手順

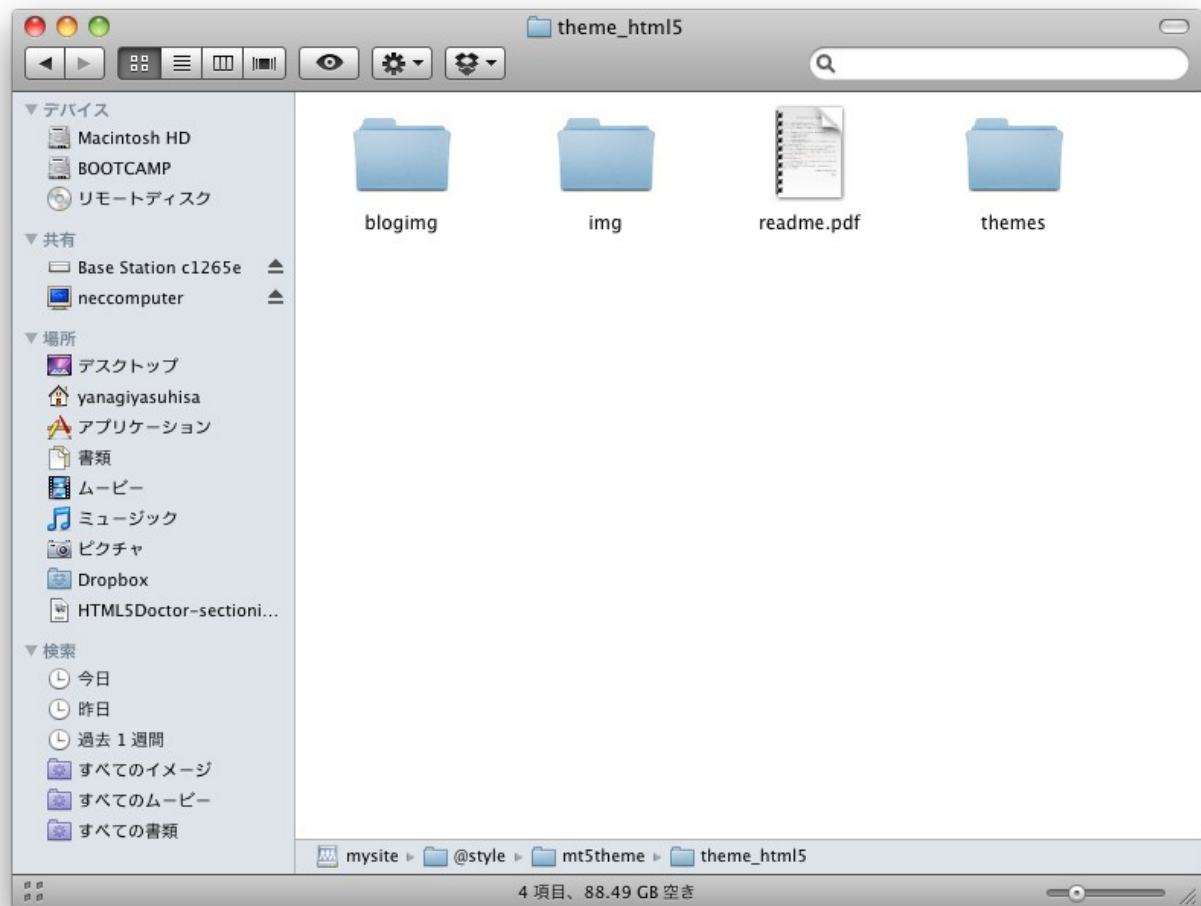
以下の手順でテーマをインストールし、ウェブサイトとブログを完成させましょう！

1. フォルダの確認
2. テーマのアップロード
3. 画像（blogimg）フォルダをアップロード
4. ウェブサイトにテーマを適用する
5. 「HTML ヘッダー」モジュールを編集する
6. コピーライトを編集する
7. ウェブページを編集する
8. ブログを作成する
9. ウィジェットを操作する
10. ウェブサイトトップページのブログ記事表示件数を変更する
11. ウェブページをナビゲーションに追加する
12. Lightbox を利用する
13. ブログ記事とウェブページを作成する時は…
14. 使用できるタグ一覧

解説に目を通したのち、インストール作業を行ってください。

## 1.フォルダの確認

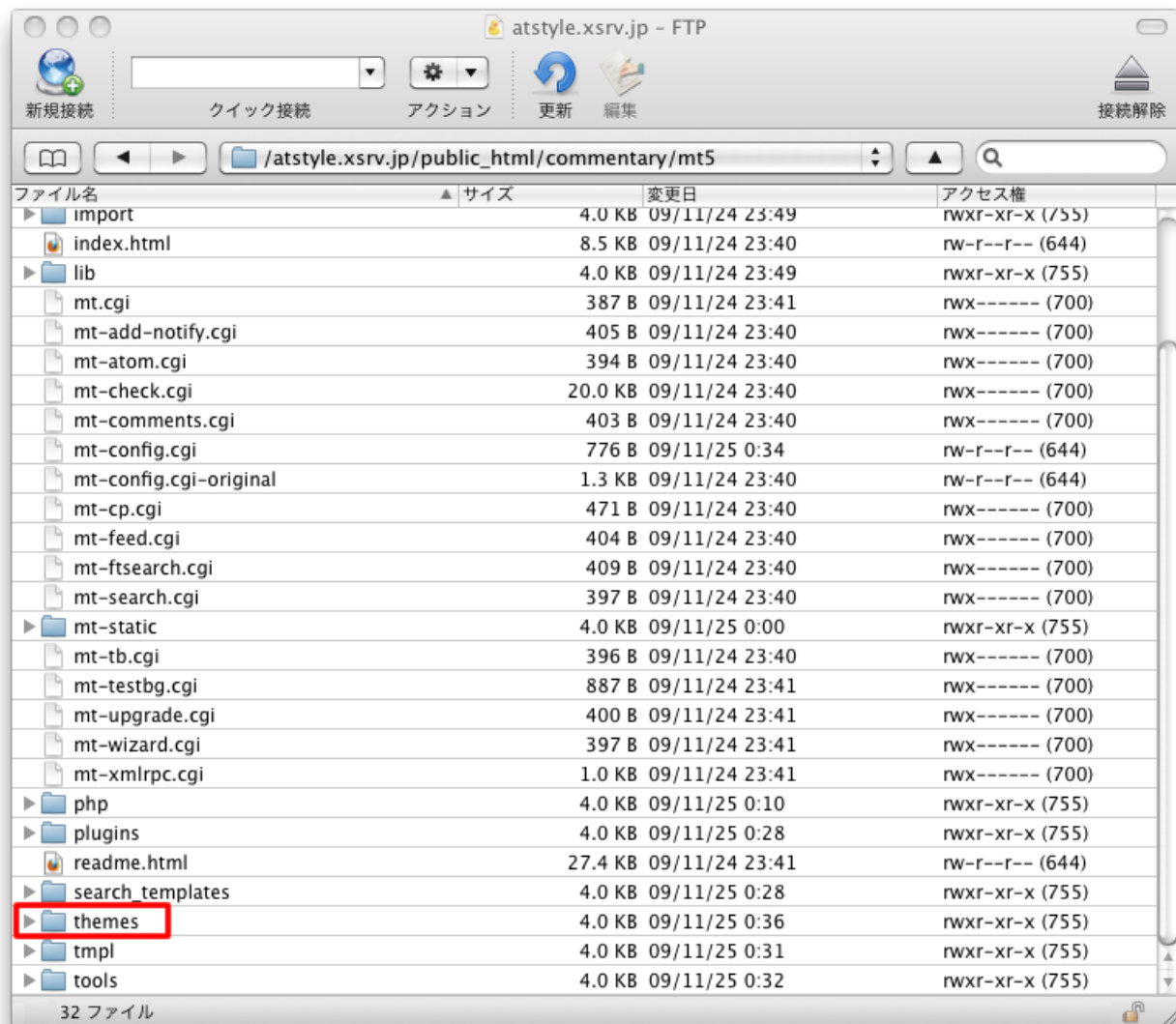
圧縮ファイルを解凍してください。



●全てのテンプレートは文字コードUTF-8にて保存されています。（HTML5ではUTF-8以外は非推奨ですが、）設置されたMovable Typeの文字コードがUTF-8以外の場合には、ファイルを環境に合わせて変換する必要があります。各自ゴニョゴニョしてください。

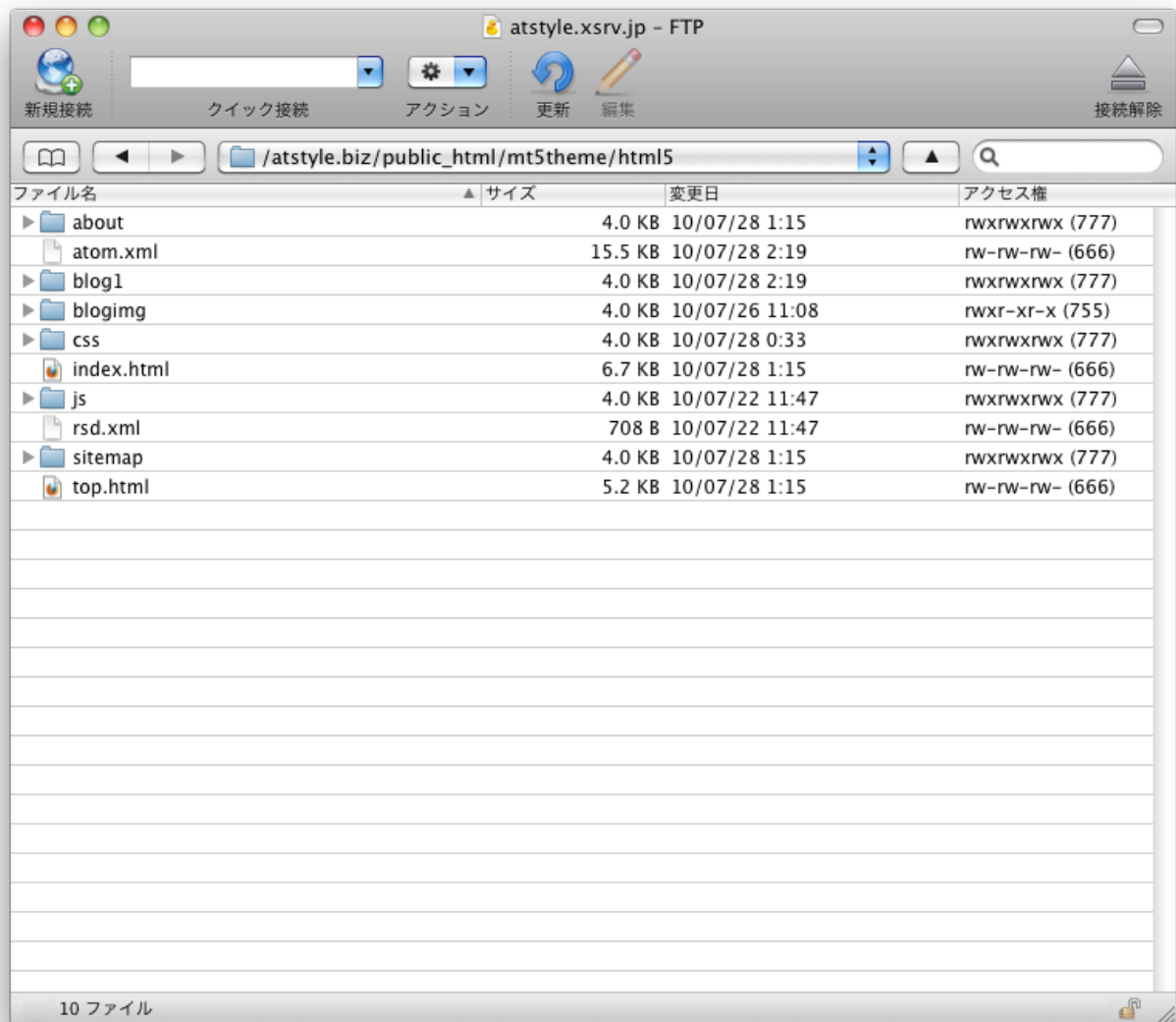
## 2. テーマのアップロード

FTP クライアントで Movable Type をインストールしているサーバーにログインします。



「themes」ディレクトリへ【themes】をフォルダごと上書きアップロードします。

### 3.画像 (blogimg) フォルダをアップロード



公開するディレクトリへ blogimg フォルダごとアップロードします。

\* img フォルダに fireworks.png 形式の元画像が入っています。  
ロゴ画像 (logo.png) は予め編集しておけば、少し幸せになるかもしれません。

テーマのアップロードは完了です。

**たったこれだけです！**

## 4. ウェブサイトにテーマを適用する

テーマ使ってウェブサイトを作成するには3つの方法があります。

1. 新規 MT インストール時に、ウェブサイトのテーマを選択する
2. 新しいウェブサイトを作成時に、テーマを選択する
3. テーマを適用して、ウェブサイトを初期化する

環境に合わせてインストール作業を行ってください。

＊ 説明は省略しますので、ドキュメントを読んでね！

<http://www.movabletype.jp/documentation/>

ウェブサイト設定の「説明」は meta 要素で利用しますので、忘れずに入れてください。

The screenshot shows the 'movabletype BETA' interface for configuring a 'First Website'. On the left is a sidebar menu with categories like 'ブログ' (Blog), 'デザイン' (Design), and '設定' (Settings). The main area is titled '全般設定' (General Settings) and 'ウェブサイト設定' (Website Settings). It includes fields for '名前\*' (Name) set to 'First Website', '説明' (Description) which is highlighted with a red box, and 'タイムゾーン\*' (Time Zone) set to 'UTC+9(日本標準時)'. There is a 'ライセンス' (License) section with a link to 'ライセンスの選択' (Select License). At the bottom, the '公開パス' (Public Path) section shows the 'ウェブサイトURL' (Website URL) as 'http://atstyle.xsrv.jp/commentary/' with an '編集' (Edit) button. A footer note explains that the URL is for public access and should end with a slash.

編集した場合には「再構築」が必要です。

再度ウェブサイトを確認してみましょう！

「デモンストレーション用」のウェブサイトに近いものが出来上がっているはずです。

## 5. 「HTML ヘッダー」 モジュールを編集する

ダッシュボードよりウェブサイトの「テンプレート」をクリックして開きます

続いて「HTML ヘッダー」を編集します。「HTML ヘッダー」をクリックして開きます。



テンプレートモジュール

[+テンプレートモジュールの作成](#)

削除

アクション...

Go

<input type="checkbox"/>	テンプレート名	SSI	キャッシュ	
<input type="checkbox"/>	<b>HTMLヘッダー</b>	⊖	⊖	⊖
<input type="checkbox"/>	<a href="#">カテゴリ</a>	⊖	⊖	⊖
<input type="checkbox"/>	<a href="#">コピー(フッター)</a>	⊖	⊖	⊖
<input type="checkbox"/>	<a href="#">コメント</a>	⊖	⊖	⊖
<input type="checkbox"/>	<a href="#">サイドバー</a>	⊖	⊖	⊖
<input type="checkbox"/>	<a href="#">トラックバック</a>	⊖	⊖	⊖
<input type="checkbox"/>	<a href="#">ナビゲーション</a>	⊖	⊖	⊖
<input type="checkbox"/>	<a href="#">ナビゲーションリスト</a>	⊖	⊖	⊖
<input type="checkbox"/>	<a href="#">バナーフッター</a>	⊖	⊖	⊖
<input type="checkbox"/>	<a href="#">バナーヘッダー</a>	⊖	⊖	⊖
<input type="checkbox"/>	<a href="#">ブログ記事の概要</a>	⊖	⊖	⊖
<input type="checkbox"/>	<a href="#">ヘッダナビ</a>	⊖	⊖	⊖
<input type="checkbox"/>	<a href="#">ヘッダナビリスト</a>	⊖	⊖	⊖
<input type="checkbox"/>	テンプレート名	SSI	キャッシュ	

サイト全体のキーワードを[キーワード 1,キーワード 2,キーワード 3]の部分にコンマ (,) 区切りで記述します。

## テンプレートの編集

### HTMLヘッダー

```
1 <meta charset="<$mt:PublishCharset$">">
2 <meta name="robots" content="INDEX,FOLLOW">
3 <meta name="generator" content="<$mt:ProductName version="1"$>">
4 <meta name="keywords" content="キーワード1,キーワード2,キーワード3<$mt:EntryIfTagged>,<
5
6 <mt:If name="page_template">
7 <meta name="description" content="<$mt:PageTitle$> <$mt:PageExcerpt remove_html="1"$>">
8 <mt:Else>
9 <mt:If name="main_index">
10 <meta name="description" content="<$mt:WebsiteDescription$>">
11 <mt:Else>
12 <meta name="description" content="<$mt:var name="page_title"$>">
13 </mt:If>
14 </mt:If>
15
16 <mt:WebsiteIfCCLicense>
17 <meta name="CC.license" content="<$mt:WebsiteCCLicenseURL$>">
18 </mt:WebsiteIfCCLicense>
19
20 <link rel="stylesheet" href="<$mt:Link template="リセットスタイルシート"$>" media="scr
21 <link rel="stylesheet" href="<$mt:Link template="スタイルシート"$>" media="screen">
22 <link rel="stylesheet" href="<$mt:Link template="slimbox2_css"$>" media="screen">
23
24 <link rel="first" href="<$mt:WebsiteURL$>" title="Home">
25
26 <mt:Unless name="sitemap">
27 <link rel="index" href="<$mt:Link template="Site Map"$>" title="Site Map">
28 </mt:Unless>
29
30 <link rel="alternate" href="<$mt:Link template="feed_recent"$>" type="application/atom
31
```

編集が終了したら、[保存]ボタンをクリックします。



## 6.コピーライトを編集する

ウェブサイトでクリエイティブ・コモンズを選択した場合にはフッターのコピーは自動的に【Some Rights Reserved Licensed under a Creative Commons License.】を表示します。

クリエイティブ・コモンズを選択しない場合にはコピーライトを編集します。

『コピー（フッター）』を開きます。

テンプレートモジュール

[+テンプレートモジュールの作成](#)

削除

アクション...

Go

<input type="checkbox"/>	テンプレート名	SSI	キャッシュ	
<input type="checkbox"/>	<a href="#">HTMLヘッダー</a>	⊖	⊖	⊖
<input type="checkbox"/>	<a href="#">カテゴリ</a>	⊖	⊖	⊖
<input type="checkbox"/>	<a href="#">コピー(フッター)</a>	⊖	⊖	⊖
<input type="checkbox"/>	<a href="#">コメント</a>	⊖	⊖	⊖
<input type="checkbox"/>	<a href="#">サイドバー</a>	⊖	⊖	⊖
<input type="checkbox"/>	<a href="#">トラックバック</a>	⊖	⊖	⊖
<input type="checkbox"/>	<a href="#">ナビゲーション</a>	⊖	⊖	⊖
<input type="checkbox"/>	<a href="#">ナビゲーションリスト</a>	⊖	⊖	⊖
<input type="checkbox"/>	<a href="#">バナーフッター</a>	⊖	⊖	⊖
<input type="checkbox"/>	<a href="#">バナーヘッダー</a>	⊖	⊖	⊖
<input type="checkbox"/>	<a href="#">ブログ記事の概要</a>	⊖	⊖	⊖
<input type="checkbox"/>	<a href="#">ヘッダナビ</a>	⊖	⊖	⊖
<input type="checkbox"/>	<a href="#">ヘッダナビリスト</a>	⊖	⊖	⊖
<input type="checkbox"/>	テンプレート名	SSI	キャッシュ	

## テンプレートの編集

### コピー(フッター)

```
1 Copyright &copy; 2010 あなたのドメイン, All Rights Reserved.
2
3
4
5
```

「あなたのドメイン」部分などを編集します。会社名・ドメイン名などを記述するとよいでしょう。編集が終了したら、[保存]ボタンをクリックします。

## 7.ウェブページを編集する

新規でテーマを適用した場合にも、アットスタイルのテーマにより自動的に 2 件のウェブページが作成されています。

## ウェブページの管理

[+ ページを作成](#)

すべてのウェブページ [\[ 絞り込み \]](#)

公開	削除	アクション...	Go	◀◀ 1 - 2 / 2 ▶▶			
<input type="checkbox"/>	▼	タイトル	ウェブサイト/ブログ	フォルダ	ユーザー	最終更新	表示
<input type="checkbox"/>	✔	<a href="#">About</a>	<a href="#">HTML5</a>	about	@Style	1 日前	🔗
<input type="checkbox"/>	✔	<a href="#">ウェブサイトのトップページ</a>	<a href="#">HTML5</a>	(root)	@Style	7月20日	🔗
<input type="checkbox"/>	▼	タイトル	ウェブサイト/ブログ	フォルダ	ユーザー	最終更新	表示

「ウェブサイトのトップページ」「About」の2つのウェブページが作成されています。

「ウェブサイトのトップページ」はトップページの上部に表示される部分です。わかりやすい見出し・リード文を記述しましょう。もちろん画像を利用してもOKです。

## ウェブページの編集

◀ 前 次 ▶

# ウェブサイトのトップページ

パーマリンク: <http://atstyle.biz/mt5theme/html5/top.html> 表示 共有

本文

続き

フォーマット: リッチテキスト

A<sup>x</sup>

A<sup>y</sup>

B

I

U

S

<A>

アットスタイルテンプレートで生成されたウェブサイトのトップページです。タイトルを含め内容を適切に書き換えてください。

[保存]ボタンをクリックします。

同様に「About」も開き、内容を編集します。

dl要素でマークアップしています。わかりやすくするために、フォーマットを「なし」にしてください。

## ウェブページの編集

◀ 前 次 ▶

### About

パーマリンク: <http://atstyle.biz/mt5theme/html5/about/index.html>

表示

共有

本文

続き

フォーマット: なし

**A\*** **A^** **B** *I* U ~~S~~            

<p><strong>サンプルテキスト</strong>・Web標準準拠によるアクセシビリティアップ。正しくマークアップを行うことで、オペレーティングシステムやブラウザなどの環境を問わず、あらゆるユーザーに対してアクセシブルなWebサイトを構築することを目指します。</p>

<dl class="info">

<dt>名前</dt>

<dd>アットスタイル 太郎</dd>

<dt>誕生日</dt>

<dd>1月1日</dd>

<dt>趣味・興味</dt>

<dd>柴犬</dd>

<dt>ウェブサイト</dt>

<dd><a href="http://atstyle.biz">http://atstyle.biz/</a></dd>

</dl>

以上でウェブサイトの設定は完了です。

全てのファイルを再構築して、ウェブサイトを確認してみましょう！

ちょっとまって！ブログがありません…

## 8. ブログを作成する

新規に作成する場合はユーザーダッシュボードから「新しいブログ」をクリックします。  
テーマを選択します。

既存のブログに適用する場合にはテーマを選択して適用してください。

ブログの「説明」も忘れずに！



movabletype™ BETA

▼ First Website First Blog

ブログ記事 ▼  
ウェブページ ▼  
アイテム ▼  
コメント ▼  
ユーザー ▼  
デザイン ▼  
カスタムフィールド ▼  
**設定** ▼  
全般

### 全般設定

設定を保存しました。設定を有効にするために再構築してください。

#### ブログ設定

名前\* First Blog

説明

「変更を保存」をクリックします。

ウェブサイトと同様に「HTML ヘッダー」の meta 要素の編集が必要となります。

## テンプレートの編集

### HTMLヘッダー

```
1 <mt:SetVarBlock name="website_id"><mt:BlogParentWebsite><mt:WebsiteID></mt:BlogParentWebsite>
2 <meta charset="<$mt:PublishCharset$">
3 <meta name="robots" content="INDEX,FOLLOW">
4 <meta name="generator" content="<$mt:ProductName version="1"$>">
5 <meta name="keywords" content="キーワード1,キーワード2,キーワード3<mt:EntryIfTagged>,<
6
7 <mt:If name="entry_template">
8 <meta name="description" content="<$mt:EntryExcerpt remove_html="1"$>">
9 <mt:Else>
10 <mt:If name="category_archive">
11 <meta name="description" content="<$mt:ArchiveTitle$> <$mt:CategoryDescription$>">
12 <mt:Else>
13 <mt:If name="page_template">
14 <meta name="description" content="<$mt:PageTitle$> <$mt:PageExcerpt remove_html="1"$>">
15 <mt:Else>
16 <mt:If name="main_index">
17 <meta name="description" content="<$mt:BlogDescription$>">
18 <mt:Else>
19 <meta name="description" content="<$mt:var name="page_title"$>">
20 </mt:If>
21 </mt:If>
22 </mt:If>
23 </mt:If>
24
25 <mt:BlogParentWebsite>
26 <mt:WebsiteIfCCLicense>
27 <meta name="CC.License" content="<$mt:WebsiteCCLicenseURL$>">
28 </mt:WebsiteIfCCLicense>
29 </mt:BlogParentWebsite>
30
31
```

その後、すべてを再構築します。

これで完成です。

マルチブログの設定を行い、カテゴリ・ブログ記事を追加してウェブサイトを運営できます。

\* 「マルチブログの設定」はドキュメントを読んでね。

<http://www.movabletype.jp/documentation/>

## 9.ウィジェットを操作する

ウェブサイトのみにウィジェットが存在します。配下のブログではウェブサイトのウィジェットセットを読み込んでいます。

### ウィジェットセットの編集

ウィジェットセット名

サイドバーウィジェットセット

ウィジェットを「利用可能」から「インストール済み」ボックスにドラッグアンドドロップします。

インストール済み	利用可能																				
<table><tr><td>カテゴリ</td><td>編集</td></tr><tr><td colspan="2"></td></tr></table>	カテゴリ	編集			<table><tr><td>最近のトラックバック</td><td>編集</td></tr><tr><td>タグクラウド</td><td>編集</td></tr><tr><td>サイドバー フリー ボックス</td><td>編集</td></tr><tr><td>クリエイティブコモンズ</td><td>編集</td></tr><tr><td>OpenID対応</td><td>編集</td></tr><tr><td>ページリスト</td><td>編集</td></tr><tr><td>最近のコメント</td><td>編集</td></tr><tr><td>フォト</td><td>編集</td></tr></table>	最近のトラックバック	編集	タグクラウド	編集	サイドバー フリー ボックス	編集	クリエイティブコモンズ	編集	OpenID対応	編集	ページリスト	編集	最近のコメント	編集	フォト	編集
カテゴリ	編集																				
最近のトラックバック	編集																				
タグクラウド	編集																				
サイドバー フリー ボックス	編集																				
クリエイティブコモンズ	編集																				
OpenID対応	編集																				
ページリスト	編集																				
最近のコメント	編集																				
フォト	編集																				

自由に移動・編集を行ってください。

最近のトラックバック・最近のコメント・フォトの3つは、<mt:If name="main\_index">としていますので、ウェブサイトと配下のブログともメインページだけで表示されます。

#### ・フォトの件数を変更する

<mt:If name="CountB" It="6">の6を変更してください。

#### ・サイドバーフリーボックス

編集はご自由に！

## 10.ウェブサイトトップページのブログ記事表示件数を変更する

ウェブサイトのメインページを開き、lastn="1"を変更！

### テンプレートの編集

#### メインページ

```
43
44 </section><!-- / lead -->
45 </mt:Pages>
46 <mt:Ignore>===== / @homeが付いたウェブページ=====</mt:
47
48 <mt:Ignore>=====最近の記事=====</mt:Ignore>
49 <mt:WebsiteHasblog>
50 <mt:IfNonZero tag="BlogEntryCount" include_blogs="site">
51 <section class="recent">
52 <header>
53 <h1>What's new</h1>
54 <mt:Ignore>↑日本語に変更したときはCSSも確認して！</mt:Ignore>
55 </header>
56 <ol class="semantic-lists">
57 <MTEntries lastn="1" include_blogs="site">
58 <mt:Ignore>==== ↑lastnの件数は適宜変更してね！====</mt:Ignore>
59 <li class="entry-list">
60 <$mt:include module="ブログ記事の概要"$>
61 </li>
62 </MTEntries>
63 </ol><!-- / semantic-lists -->
64 </section><!-- / recent -->
65 </mt:IfNonZero>
66 </mt:WebsiteHasBlog>
67 <MTIgnore>===== / 最近の記事=====</MTIgnore>
68
69 </div><!-- / main -->
70
71 <$mt:Include module="サイドバー"$>
72
73 </div>
```

## 11.ウェブページをナビゲーションに追加する

### ヘッダーに追加する

シークレットタグ：@topnav1～topnav5 を追加する

### フッターに追加する

シークレットタグ：@nav1～@nav5 を追加する

1 から 5 までが順に並びますが、どちらも 1 はウェブページ about が利用していますので、適宜割り当ててください。

## 12.Lightbox を利用する

まずアルファサードの野田さんのサイトから LightBox プラグイン(改良版)をダウンロードします。

<http://junnama.alfasado.net/online/2009/06/lightbox.html>

解凍すると LightBox というフォルダの中にさらに LightBox が現れます。この中身の LightBox フォルダを Movable Type の plugins ディレクトリにアップロードします。

画像をアップロード後に以下のようなダイアログボックスが現れますので図のようにチェックを入れてサムネイルのサイズ、およびクリック後に Lightbox で表示するサイズを入力します。



☒ ブログ記事に画像を表示

☒ サムネイルを利用 (幅: 250 ピクセル)

☒ LightBoxで表示する (幅: 600 ピクセル)

☐ ポップアップウィンドウで元の大きさの画像にリンクします。

位置  
☒ なし ☐ 左 ☐ 右

右側の「位置」はデフォルトと同様にそれぞれ指定可能です。



## 13. ブログ記事とウェブページを作成する時は…

meta 要素の概要が適切に出力できるようになっています。

1. エントリーでは<\$MTEntryExcerpt\$>を出力
2. カテゴリーでは<\$MTArchiveTitle\$>+<\$MTCategoryDescription\$>を出力
3. ウェブページでは<\$MTPageTitle\$>+<\$MTPageExcerpt\$>を出力
4. インデックスページでは<\$MTBlogDescription\$>を出力
5. 上記以外では<MTSetVarBlock name="page\_title">に設定された値を出力

MTEntryExcerpt と MTPageExcerpt も meta 要素の概要に利用します。記事からそのままでも良い場合には特に「概要」欄に記述する必要はありませんが、きちんとした概要文を記述すると少し幸せになるかもしれません。

キーワードとタグも自動的に meta 要素のキーワードに出力されます。できるだけ入れてみましょう。

## 14.使用できるタグ一覧

imgやbrの /は自動的に消去されますので、この部分は気にせず書いていただいて結構です。

＊エントリーでタグを使用する場合には、エントリー画面の【フォーマット】を【なし】に設定してください。

### 【見出し】

<h2>ここに文章を入れます</h2>

<h3>ここに文章を入れます</h3>

<h4>ここに文章を入れます</h4>

### 【通常のテキスト】

<p>ここに文章を入れます<strong>さらに強調</strong>ここに文章を入れます<br>

ここに文章を入れます</p>

【画像（左配置）】・・・Movable Typeで自動的に記述されるマークアップと同様のクラス（mt-image-left）を利用します

<p>サンプルテキスト・サンプルテキスト・サンプルテキスト・サンプルテキスト・サンプルテキスト</p>

【画像（右配置）】・・・Movable Typeで自動的に記述されるマークアップと同様のクラス（mt-image-right）を利用します

<p>サンプルテキスト・サンプルテキスト・サンプルテキスト・サンプルテキスト・サンプルテキスト</p>

### 【順不同リスト】

```
<ul>
<li>リスト1</li>
<li>リスト2</li>
<li>リスト3</li>
</ul>
```

### 【定義リスト】

```
<dl>
<dt>リスト1</dt>
<dd>ここに文章を入れます</dd>
<dt>リスト2</dt>
<dd>ここに文章を入れます</dd>
<dt>リスト3</dt>
<dd>ここに文章を入れます</dd>
</dl>
```

### 【aboutの記述例】

```
<dl class="info">
<dt>名前</dt>
<dd>アットスタイル 太郎</dd>
<dt>誕生日</dt>
<dd>1 月 1 日</dd>
<dt>趣味・興味</dt>
<dd>柴犬</dd>
<dt>ウェブサイト</dt>
<dd><a href="http://atstyle.biz/">http://atstyle.biz/</a></dd>
</dl>
```